

新型コロナウイルス感染症

PCR 検査を受けた方へ

検査結果が出るまでにできること

このリーフレットは、検査結果を待つ1~2日間にできることをまとめています
結果を心配しているあなたは、今から外出を控え、これからの備えましょう

検査結果によって過ごし方が変わります

知っておこう

陽性だった場合：入院または宿泊施設で過ごします。

入院・入所期間の目安は**発症日から10日間**ですが、症状によって延長となることがあります。

陰性だった場合：症状が続く場合は、検査結果が陰性だとしても、外出を控え、人との接触をさけましょう。

濃厚接触者といわれている方は、保健所から伝えられた期間は外出せず、体調を観察してください。

保健所からの聞き取り調査に備える

備えよう

電話を受けたときに、慌てずに答えられるように、以下のことをメモしておきましょう。

- いつから、どのような症状があったか
- 症状が出た日の2日前から、マスクをせずに15分以上会話したことや会食をしたことがあったか
- 症状が出た日の2週間前から発症日までに、会食をしたことや換気の悪い場所で過ごしたこと、症状のある人と接したことがあったか
- 緊急連絡先

病院や宿泊施設での療養に備える

備えよう

入院または宿泊療養となる場合は、移動方法や日時について保健所から連絡があります。

準備するもの：現金、保険証、くすり、おくすり手帳、日用品など（詳細は裏面）
2週間くらいは家に戻れないと考えて、必要な数を準備します。
外からの差し入れはできないことがあります。

移動について：入院・入所時は公共交通機関の利用はできません。
退院・退所時は利用できます。

必要な費用：入院・宿泊施設にかかる費用については自己負担はありません。
（ただし病院の場合、保険診療対象以外は自費となります）。

病院または宿泊施設で療養するときに持参するもの

現金、保険証、くすり、おくすり手帳、スマートフォン・携帯電話(持っている方)及び充電器、マスク、下着、タオル、歯ブラシ・歯磨き粉・コップ、シャンプー・リンス、ボディソープ、眼鏡・コンタクト、筆記用具 など

病院でも宿泊施設でも、部屋の外に出ることはできません。建物の外に出かけたり、宅配便を受け取ったりすることもできません。洗濯は、洗面所などでできる程度に限られます。収納スペースも限られます。



病院に入院する場合

- 服用中のくすり
- 寝間着
- タオル
※寝間着やタオルはレンタルサービス(自費)が利用できる場合があります。
- ボックスティッシュ
- 履き物(転倒防止のためかかとがある履き物が望ましい)
- その他、入院する病院によって下記の者が必要となる場合があります。
水筒、蓋付きコップ、箸・スプーン等



宿泊施設(ホテルなど)で療養する場合

- 服用中のくすり(2週間分程度、足りない場合はかかりつけ医に電話で相談しましょう) 常備薬
- 部屋着、寝間着などの着替え(衣類等で寒暖の調整をできると良い)
- タオル(多めに)
- 履き物(室内は土足厳禁です)
- 洗濯用洗剤
- 生もの以外の嗜好品(おかし、ペットボトルの飲み物、コーヒー等)
※お湯を沸かすためのポットはあります。
- 本、ゲームなど時間をつぶせるもの

食事は1日3食提供されます
ホテル内の自動販売機は使用できません
テレビ、冷蔵庫、Wi-Fi等の基本的な設備は、整っています。
宿泊施設には看護師がおり、健康に関する相談をすることができます

陽性判明後、療養先が決定するまで

- ・学校や職場には行けません。自宅で待機してください。
- ・待機中も毎日体温測定や健康観察を行ってください。1日1回、保健所より電話にて体調確認を行います。
- ・同居家族がいる場合は、できるだけ接触せず過ごす方法を考えましょう。

参考

「家庭内でご注意いただきたいこと」
(厚生労働省)



- ・同居家族の方も濃厚接触者に該当するため、2週間の自宅待機をお願いします。

メモ

<連絡先>

- ◆ 保健所 _____
- ◆ 土日・休日 _____
- ◆ かかりつけ医 _____

【発行元】

奈良市健康医療部保健所 保健予防課

TEL 0742-93-8397

原案作成: 聖路加国際大学・在宅看護学研究室